

事業シート(平成31年度決算)

事業名	21000 男女共同参画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	1	総務管理費	根拠計画	男女共同参画基本計画				
			目	10	市民活動推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 第5次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図る。 誰もが多様な生き方や働き方を選択することができ、個性や魅力に応じて活躍できる社会の実現を目指す。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画意識の啓発 男女共同参画推進懇話会の開催
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
社会全体において「男女平等である」と回答する市民の割合(アンケート調査)	16.3%	-	50%
審議会等における女性委員参画率	35.3%	36.2%	40%
ワーク・ライフ・バランスについて「知っている」と回答する市民の割合(アンケート調査)	53.1%	-	80%

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,235	578	1,232	1,217	576	△ 2
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,235	578	1,232	1,217	576	△ 2
個票枝番	主な事業内容						
	男女共同参画推進懇話会の開催	182	0	182	182	150	150
	男女共同参画・ワークライフバランスの推進	663	273	650	650	263	△ 10
	男女共同参画講演会の開催	390	305	400	385	163	△ 142

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,122
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,098	1,122	1,122	△ 110	
1,098	1,122	1,122	△ 110	
査定額	説明			
182				
590				
350				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 第4次高山市男女共同参画基本計画の推進 ワーク・ライフ・バランス研修にかかる講師派遣(2回) 男女共同参画講演会の開催、職員研修の実施(各1回) 男女共同参画講座の開催(7回) 各種媒体を活用した啓発活動
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 講師派遣について、より有効な取組手法を検討する必要がある。 啓発活動について、セミナー等への参加者や事業所等への意識調査を継続的に実施するとともに、成果の可視化を図っていく必要がある。 行政・地域・事業者が連携・協働した実効性ある取組を進めていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き第4次男女共同参画基本計画に基づき、行政・地域・事業者が連携・協働した取組を進め、市民の男女共同参画に対する意識の高揚を図る。 第5次男女共同参画基本計画の策定 男女共同参画社会実現に対する社会全体の機運を高めるため、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を図る。 多様な性への理解促進のための啓発
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 第5次高山市男女共同参画基本計画の策定 ワーク・ライフ・バランス研修にかかる講師派遣(2回) 男女共同参画講演会の開催、職員研修の実施(各1回) 男女共同参画講座の開催(10回) 各種媒体を活用した啓発活動
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に関する市民意識の実態を把握(意識調査)し、男女共同参画基本計画を策定 各種媒体を活用した啓発や講演会の開催による学習機会を提供し、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進、多様な性への理解を深めることができた。 行政・地域・事業者が協働・連携した実効性ある取組を進めていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第5次男女共同参画基本計画に基づき、行政・地域・事業者が協働・連携した取組を進め、市民の男女共同参画に対する意識の高揚を図る。 男女共同参画社会実現に対する社会全体の機運を高めるため、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	21020 都市交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	1	総務管理費		教育振興基本計画			
			目	10	市民活動推進費		根拠計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国内の姉妹友好都市(長野県松本市、神奈川県平塚市、福井県越前市、山形県上山市)との交流を推進する。	概要	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施
----	--	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「国内外の都市と様々な分野において交流が進んでいる」と感じている市民の割合	51.4%	51.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31		(千円)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,560	1,222	1,260	1,260	1,125	△ 97
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,560	1,222	1,260	1,260	1,125	△ 97
個票枝番	主な事業内容						
	高山市都市提携委員会の運営に対する助成	900	900	900	900	900	0
	姉妹友好都市提携周年記念事業	300	148				△ 148

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,210
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,207	1,210	1,210	△ 50	
1,207	1,210	1,210	△ 50	
査定額	説明			
900				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・都市提携30周年記念上山市民ツアーの開催(19人) ・上山市民ツアーの受入(20人) ・越前市民ツアーの受入(26人) ・こどもマリン交流(39人:高山市9人、平塚市10人、花巻市10人、伊豆市10人)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・相互の姉妹友好都市の魅力発信し、交流を推進する必要がある。 ・市民レベル(市民団体)の交流が進むよう取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産等や地場産体験を取り入れた新たな市民ツアーの造成を進める。 ・市民レベルでのまちづくり、経済、文化面等での交流促進を検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平塚市民ツアーの開催(37人) ・越前市民ツアーの開催(10人) ・平塚市民ツアーの受入(14人) ・こどもスノー交流(32人:高山市16人、平塚市16人) ・市民団体の視察受入1件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ツアーの開催及び受入れを行うことで、姉妹友好都市の交流を推進することができた。 ・市民団体のスポーツ交流や視察受入れなど、市民レベルでの交流が実施できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ツアーなど、相互訪問を通して、姉妹友好都市間の交流を推進する。 ・引き続き市民レベルでのまちづくり、経済、文化面等での交流を促進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	21040 人権啓発事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	1	総務管理費		根拠計画画		人権施策推進指針	
			目	10	市民活動推進費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める。	概要	・人権啓発活動の実施 ・高山人権擁護委員協議会への助成 ・犯罪被害者に対する支援
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,086	1,056	1,483	1,498	1,055	△ 1
特定財源						
国費()						
県費(人権啓発活動費)	300	262	320	320	281	19
その他()						
一般財源	786	794	1,163	1,178	774	△ 20
個票枝番	主な事業内容					
	人権擁護委員協議会に対する助成	584	584	584	584	0
	人権講演会、啓発物品	333	303	370	342	39
◎ 1	犯罪被害者に対する支援		400	400	0	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	2,103
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,224	2,103	2,103	620
891	820	820	500
1,333	1,283	1,283	120
査定額	説明		
584			
990			
400	犯罪被害者見舞金		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発活動の実施 人権講演会の開催(1回) 懸垂幕の掲示 人権だよりの発行(12回) 人権パネル展の実施(1回) 高山人権擁護委員協議会への助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各種取り組みを継続的に実施していく必要がある。 人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多岐に渡る人権問題に加え、LGBTなど社会情勢にあわせた新たな人権問題に対しても理解を深める必要がある。 関係団体等と連携・協力した犯罪被害者に対する支援を実施する。 時勢に沿った人権施策推進指針の見直しの検討

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発活動の実施 人権講演会の開催(1回) 懸垂幕の掲示 人権だよりの発行(12回) 人権パネル展の実施(1回) 高山人権擁護委員協議会への助成 犯罪被害者に対する見舞金制度の創設
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各種取り組みを継続的に実施していく必要がある。 人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多岐に渡る人権問題に加え、LGBTなど社会情勢にあわせた新たな人権問題に対しても理解を深める。 社会情勢の変化に対応した人権施策推進指針の見直しの検討する。 引き続き犯罪被害者相談会を開催する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・人権啓発活動地方委託事業3年に1度の当番市に該当するため、講演会、啓発活動に係る費用を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	21040 人権啓発事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 協働推進課
枝番・内容	1 犯罪被害者に対する支援		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2392	
		<input type="checkbox"/>		目		10	市民活動推進費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・犯罪被害者の速やかな救済	概要	・犯罪被害者に対する支援
----	---------------	----	--------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	400
主な経費	・犯罪被害者に対する支援	
対前年度増減額(当初予算)		400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) H2.8時点 (千円)

予算額	当初	400
	繰越	
	補正等	
	最終	400
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	400
主な経費	・犯罪被害者に対する支援	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・犯罪被害者に対する見舞金(岐阜県下統一の支援) 死亡者見舞金 300千円 重傷者見舞金 100千円	
[スケジュール] ・4月 条例施行 ・4月 制度周知 ・随時 申請受付	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・条例の施行(平成31年4月) ・犯罪被害者相談会開催 12回(毎月第4水曜日) ・見舞金の申請無し	
[評価等] ・犯罪被害者等の当面の生活を支援するための見舞金を支給する制度を創設したことにより、犯罪被害者が再び平穏な生活を営むことができる。	
次年度以降の考え方(担当課)	・市民が安心して暮らせるよう、引き続き継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・犯罪被害者に対する見舞金(岐阜県下統一の支援) 死亡者見舞金 300千円 重傷者見舞金 100千円	
[スケジュール] ・随時 申請受付 ・犯罪被害者相談会開催(月2回)	

事業シート(平成31年度決算)

事業名	21050 平和推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	平和の重要性をとおして「命」の尊さを認識する機会を充実します。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出		
			項	1	総務管理費		教育振興基本計画				
			目	10	市民活動推進費		根拠計画				
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 平和に関する意識の高揚を図る。 恒久平和の実現に寄与する。 	概要	平和に関する啓発活動の実施
----	--	----	---------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,290	2,856	1,100	1,324	1,058	△ 1,798
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		3,290	2,856	1,100	1,324	1,058	△ 1,798
個票枝番	主な事業内容						
	平和に対する意識の普及啓発	700	651	1,000	1,224	1,008	357
	平和首長会議国内加盟都市会議総会	2,386	2,027				△ 2,027

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		846
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
461	846	846	△ 254	
461	846	846	△ 254	
査定額	説明			
710				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 平和都市宣言の周知 平和都市宣言推進会議の開催 平和都市宣言の碑設置 宣言ポスター、カードの作成及び配布 啓発活動の実施 平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催 高山市平和の日における一斉鐘打 原爆パネル展の開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 「高山市平和都市宣言」を市民へ広く周知する必要がある。 市民の平和への意識を醸成するための啓発を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 推進会議を中心とした「高山市平和都市宣言」の周知を図る。 引き続き市民の平和への関心・理解、世界平和の実現に貢献する取組を促進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 平和都市宣言に基づく取り組み 飛騨高山国際平和の日の集いの開催 平和都市宣言推進会議の開催 啓発活動の実施 高山市平和の日における一斉鐘打 原爆ポスター展の開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山国際平和の日の集いや原爆ポスター展を開催することで、市民の平和への意識を高めることができた。 「高山市平和都市宣言」を市民へ広く周知する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 推進会議を中心とした「高山市平和都市宣言」の周知を図る。 引き続き市民の平和への関心・理解、世界平和の実現に貢献する取組を促進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94100 社会教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	1	社会教育総務費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育の推進を図る。 地域づくり活動の充実に資する学びを推進することで、地域コミュニティの活性化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員会議の開催 社会教育推進事務
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.4%	39.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		2,614	1,747	2,754	2,754	1,883	136
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		2,614	1,747	2,754	2,754	1,883	136
個票枝番	主な事業内容						
	社会教育の推進	2,614	1,747	2,754	2,754	1,883	136

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		2,644
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,537	2,644	2,644	△ 110	
2,537	2,644	2,644	△ 110	
査定額	説明			
2,644				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員会議の開催(4回) 現地視察(まちづくり協議会の取組み)実施 ※臨時会議:教育委員との意見交換会開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員のあり方について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 「地域づくり型生涯学習」を推進するため、社会教育団体とまちづくり協議会との連携を深める。 第3期高山市教育振興基本計画を策定する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 第3期高山市教育振興基本計画を策定 社会教育委員会議の開催(4回) ※臨時会議:教育委員との意見交換会開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 定例会議での協議や教育委員との意見交換を通じ、教育振興基本計画を策定し、生涯学習の目指すべき方向性について意識統一が図られた。 自ら学んだ成果を地域課題の解決や地域の魅力づくりなどの取り組みに活かせる環境整備(地域づくり型生涯学習)を進めるための検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 「地域づくり型生涯学習」を推進するため、地域の課題や魅力について学べる機会の充実を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員活動に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94110 市民憲章推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	1	社会教育総務費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民憲章の具現化を図る。	概要	・高山市民憲章推進協議会への支援
----	---------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		10,000	7,981	10,000	10,000	7,520	△ 461
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		10,000	7,981	10,000	10,000	7,520	△ 461
個票枝番	主な事業内容						
	高山市民憲章推進協議会の活動に対する助成	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	0
	高山市民憲章推進協議会が実施する花いっぱい運動活動事業に対する助成	9,000	6,981	9,000	9,000	6,520	△ 461

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
9,500	9,500	9,500	△ 500
9,500	9,500	9,500	△ 500
査定額	説明		
1,000			
8,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・市民憲章推進協議会への支援
評価等	・市民憲章推進協議会の活動を通じて、市民憲章の理念の浸透が図られた。 ・花いっぱい運動の更なる推進により会員団体を増やし、市民等が一体となって市民憲章の具現化に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・市民憲章推進協議会への支援
評価等	・市民憲章推進協議会の活動を通じて、市民憲章の理念の浸透が図られた。 ・花いっぱい運動の更なる推進により会員団体を増やし、市民等が一体となって市民憲章の具現化に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94200 文化会館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	4	社会教育費		教育振興基本計画			
			目	2	文化会館費		根拠計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 文化会館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 市民の文化芸術の向上と福祉の増進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	49.8%	57.4%	↗
文化施設利用者数(年間)	412,408人	352,548人	462,000人

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		122,228	121,914	129,398	129,398	127,746	5,832
特定財源	国費()						
	県費(ユニバーサルシート設置事業費 1/2)		175				△175
	その他(使用料)	72	106	72	72	86	△20
一般財源		122,156	121,633	129,326	129,326	127,660	6,027
個票枝番	主な事業内容						
	文化会館の管理運営	110,528	110,323	113,398	113,398	112,218	1,895
	施設整備・備品購入	11,700	11,591	16,000	16,000	15,528	3,937

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		120,285
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
120,171	118,885	120,285	△ 9,113	
107	72	72	0	
120,064	118,813	120,213	△ 9,113	
査定額	説明			
113,885				
6,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 利用件数 6,144件(市民文化会館:1,410件、市民館:4,734件) 利用者数 264,281人(市民文化会館:125,260人、市民館:139,021人) 施設整備 大ホール舞台設備改修工事 ユニバーサルシート設置工事 講堂照明増設工事
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ニーズに対応した運用を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備を行う必要がある。 市民ニーズ、施設の利用状況、整備の緊急性等を踏まえた施設整備計画の見直しを行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 計画的に整備を実施する。 将来的な施設のあり方について検討する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 利用件数 5,907件(市民文化会館:1,345件、市民館:4,562件) 利用者数 224,519人(市民文化会館:102,394人、市民館:122,125人) 施設整備 小ホール舞台設備改修工事 3-11講堂改修工事
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ニーズに対応した運用を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備を行う必要がある。 駅西地区のまちづくりの検討に合わせ、複合化・多機能化など再整備に向けた取り組みをすすめる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 計画的に整備を実施する。 将来的な施設のあり方について検討する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 文化会館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕経費を増額

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94300 公民館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	3	公民館費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 住民の教養の向上、健康の増進、豊かな心の醸成を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		49,894	49,287	49,634	49,634	47,668	△ 1,619
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(使用料、起債)	850	835	850	850	662	△ 173
一般財源		49,044	48,452	48,784	48,784	47,006	△ 1,446
個票枝番	主な事業内容						
	公民館の管理運営	46,194	45,759	46,134	46,134	44,441	△ 1,318
	施設整備	3,700	3,528	3,500	3,500	3,227	△ 301

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		153,954
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
153,284	153,954	153,954	104,320	
850	108,850	108,850	108,000	
152,434	45,104	45,104	△ 3,680	
査定額	説明			
45,954				
108,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営(14施設のうち6施設) 利用状況 利用者数 85,480人 公民館登録利用団体数 216団体 施設整備 久々野公民館非常用発電設備修繕工事 奥飛騨総合文化センター空調機購入
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある。 定期報告等に基づく施設整備計画の見直しを行う必要がある。 市が直営で管理する公民館の移譲等をすすめる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 計画的に整備を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営(14施設のうち6施設) 利用状況 利用者数 86,049人 公民館登録利用団体数 188団体 施設整備 久々野公民館外壁改修工事に伴う設計業務委託 奥飛騨総合文化センター避難誘導灯・非常用照明改修工事
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある。 定期報告等に基づく施設整備を行う必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 計画的に整備を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94400 女性青少年会館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	4	女性青少年推進費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性青少年会館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 女性の文化と教養を高め、青少年の健全な育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		16,388	16,378	17,120	17,120	17,016	638
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(使用料)	14	23	14	14	23	0
一般財源		16,374	16,355	17,106	17,106	16,993	638
個票枝番	主な事業内容						
	女性青少年会館の管理運営	16,130	16,121	17,120	17,120	17,016	895
	施設整備・備品購入	258	257				△ 257

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		17,930
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
17,468	17,930	17,930	810	
24	24	24	10	
17,444	17,906	17,906	800	
査定額	説明			
17,730				
200				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営 各種講座等を実施 勤労青少年ホームと合わせて21,592人が利用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営 各種講座等を実施 勤労青少年ホームと合わせて21,198人が利用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 女性青少年会館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94405 勤労青少年ホーム運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	4	社会教育費	根拠計画	教育振興基本計画				
			目	4	女性青少年推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労青少年ホームを活用した各種事業等の実施により、青少年の健全育成を図る。	概要	・指定管理者による施設の管理運営 ・勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		4,205	4,205	4,215	4,215	4,209	4
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		4,205	4,205	4,215	4,215	4,209	4
個票枝番	主な事業内容						
	勤労青少年ホームの管理運営	3,940	3,940	3,950	3,950	3,944	4
	勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成	265	265	265	265	265	0

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		4,215
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,209	4,215	4,215	0	
4,209	4,215	4,215	0	
査定額	説明			
3,950				
265				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・施設の管理運営 各種講座等の実施 女性青少年会館と合わせて21,592人が利用 ・勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・施設の管理運営 各種講座等の実施 女性青少年会館と合わせて21,198人が利用 ・勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・勤労青少年ホームの管理運営に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94410 青少年健全育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画		
			目	4	女性青少年推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・青少年健全育成団体の支援等を通じて、健全な青少年を育成する。	概要	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する助成
----	---------------------------------	----	-----------------------------------

総会計画等	主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,542	2,486	2,560	2,560	2,466	△ 20
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		2,542	2,486	2,560	2,560	2,466	△ 20
個票枝番	主な事業内容						
	青少年の健全育成	572	516	590	590	496	△ 20
	青少年健全育成団体の活動に対する助成	1,970	1,970	1,970	1,970	1,970	0

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		2,530
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,509	2,530	2,530	△ 30	
2,509	2,530	2,530	△ 30	
査定額	説明			
560				
1,970				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成活動 青少年育成推進員研修会 1回目 13名 2回目 65名 少年補導センター補導員研修会 1回目 98名 2回目 65名 ・青少年健全育成団体の活動に対する助成
評価等	・青少年健全育成団体、町内会、まちづくり協議会の連携強化を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成団体等全市的な組織とまちづくり協議会とのかわりの中で、より良い活動ができるよう支援していく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成活動 青少年育成推進員研修会 1回目 26名 2回目 中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛) 少年補導センター補導員研修会 1回目 85名 2回目 中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛) ・子ども会育成連絡協議会 創立60周年記念式典の開催 ・青少年健全育成団体の活動に対する助成
評価等	・青少年健全育成団体、町内会、まちづくり協議会の連携強化を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成団体等全市的な組織とまちづくり協議会とのかわりの中で、より良い活動ができるよう支援していく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成推進員活動に必要な経費を計上 ・青少年健全育成団体の活動支援に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94415 女性団体育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化		
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画		
			目	4	女性青少年推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・女性の視点から身近な暮らしにおける問題解決を目指して活動している女性団体の育成を図る。	概要	・女性団体の活動に対する支援
----	--	----	----------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	90	90	190	190	174	84
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	90	90	190	190	174	84
個票枝番	主な事業内容					
	90	90	190	190	174	84
	女性団体の活動に対する助成					

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		240
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
240	240	240	50	
240	240	240	50	
査定額	説明			
240				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・女性団体の活動に対する助成 団体の活動の他、県総会、県研修大会、飛騨地区研究交流集會に参加
評価等	・女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・女性団体が継続して活動できるよう支援していく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・女性団体の活動に対する助成 団体の活動の他、県総会、県研修大会、飛騨地区研究交流集會に参加
評価等	・女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・女性団体が継続して活動できるよう支援していく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・女性性団体の活動支援に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94420 成人式開催事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	4	社会教育費		教育振興基本計画			
			目	4	女性青少年推進費		根拠計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「新成人を祝うつどい」を開催する。 ・未来の高山市、日本及び国際社会を担う若者の成人を地域と共に祝うため開催する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催 ・高山市、日本及び国際社会を担う若者の成人を地域と共に祝うため開催
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	0
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	0
個票枝番	主な事業内容						
	新成人を祝うつどい	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	0

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,000	3,000	3,000	0	
3,000	3,000	3,000	0	
査定額	説明			
3,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催
評価等	・有意義な成人式となるよう、開催手法等について、関係機関の意見を聞きながら検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の意見を踏まえ「新成人を祝うつどい」を開催する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催 ・社会教育委員会において、成年年齢引き下げ(18歳)に伴う開催方法等の意見交換を実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・有意義な成人式となるよう、開催手法等について、関係機関の意見を聞きながら検討する必要がある。 ・成年年齢引き下げ(18歳)に伴う成人式の開催方法を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の意見を踏まえ「新成人を祝うつどい」を開催する。 ・成年年齢引き下げ後の開催方法等について、アンケート調査の結果を踏まえた検討を進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・「新成人を祝うつどい」の開催に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94500 図書館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、子ども読書活動推進計画	
			目	5	図書館費					
			担当課	市民活動部 生涯学習課	内線		2361			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 市民の多様な学習活動を促進し、広く文化的風土を醸成することで市民の教育文化の向上を図る。 	概要	指定管理者による施設の管理運営
----	--	----	-----------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
高山市図書館における高校生以下の貸し出し冊数	83,242冊	76,852冊	85,000冊

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		186,060	185,939	192,200	198,500	197,246	11,307
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(使用料)		26			39	13
一般財源		186,060	185,913	192,200	198,500	197,207	11,294
個票枝番	主な事業内容						
	図書館の管理運営	174,860	174,744	181,000	181,700	181,207	6,463
	施設整備	10,000	9,995	10,000	15,600	14,839	4,844
	郷土近代文学資料研究	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		188,990
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
184,647	188,990	188,990	△ 3,210	
11	0	0	0	
184,636	188,990	188,990	△ 3,210	
査定額	説明			
187,790				
0				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 蔵書数 332,529点 利用登録者数 59,326人 貸出利用者数 165,478人 貸出点数 490,293点
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズに応じた資料の購入や配本、レファレンスサービスの向上など、施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 蔵書数 329,019点 利用登録者数 60,558人 貸出利用者数 155,999人 貸出点数 465,285点 施設整備 雨漏れ等修繕工事 2階天井梁補修工事 等 子ども読書活動推進計画(第三次)の策定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズに応じた資料の購入や配本、レファレンスサービスの向上など、施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	図書館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	-------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94600 文化振興支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	様々な世代の市民が交流できる場(機会)の創出に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出			
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
			目	6	文化振興費							
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術の振興を図る。 市民の自主的な文化芸術活動を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 文化振興事務 文化芸術活動への支援
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「文化芸術分野」の公民館登録団体数	142団体	134団体	180団体
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	49.8%	57.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	8,685	6,036	9,480	9,480	5,208	△ 828	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	8,685	6,036	9,480	9,480	5,208	△ 828	
個票枝番	主な事業内容						
	文化活動に対する助成	6,685	4,425	6,800	6,800	3,049	△ 1,376
	飛騨春慶弦楽器の活用、維持管理	1,320	1,206	2,000	2,000	1,894	688

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		8,880
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,387	8,880	8,880	△ 600	
15,387	8,880	8,880	△ 600	
査定額	説明			
4,800				
3,680				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 高山市文化芸術振興奨励金:30件(個人26名、団体4件) 高山市内の小学校を含む各施設において、飛騨春慶弦楽器の演奏会を実施 飛騨・世界生活文化センター380名、飛騨高山まちの博物館110名、総合福祉センター80名、久々野支所63名、朝日支所35名、江名子小学校47名、北小学校150名 文化振興事業支援補助金:16件
評価等	市民の文化芸術活動に対する支援のあり方等について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術振興指針に基づき事業を実施する。 市民の自主的な文化芸術活動を支援する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 高山市文化芸術振興奨励金:19件(個人15名、団体4件) 高山市内の各地区において、飛騨春慶弦楽器の演奏会を実施 飛騨高山まちの博物館ほか10会場において計12回開催(参加人数:計1,404名) 文化振興事業支援補助金:16件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨春慶弦楽器の演奏会を市内各地で開催したほか、市民の文化振興事業を補助することで、高山市の文化振興を図ることができた。 新たな文化芸術の創造や文化芸術を活用したまちづくりに対する支援等を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術振興指針に基づき事業を実施する。 市民の自主的な文化芸術活動を支援する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	飛騨春慶弦楽器の展示、活用に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94605 美術展覧会等開催事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	様々な世代の市民が交流できる場(機会)の創出に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出			
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
			目	6	文化振興費							
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。	概要	・公募美術展の開催 ・市有美術品の展示等活用
----	----------------------------	----	---------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
市の公募美術展への出品点数(年間)	902点	967点	1,520点
文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	49.8%	57.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	10,295	9,260	5,040	5,040	3,894	△ 5,366
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、文化振興事業雑入)	3,500	2,933	700	700	546	△ 2,387
一般財源	6,795	6,327	4,340	4,340	3,348	△ 2,979
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山国際現代木版画展	765	688	760	644	△ 44
	市美術展覧会	2,000	1,686	2,000	1,782	96
◎ 1	市が保有する美術品の一括管理、展示			2,280	1,360	1,360
	飛騨高山臥龍桜日本画大賞展	6,530	6,013			△ 6,013
	美術品額装	1,000	643			△ 643

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
10,639	9,380	9,380	4,340
100	200	200	△ 500
10,539	9,180	9,180	4,840
査定額	説明		
6,190			
2,000			
1,190			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山臥龍桜日本画大賞展 出品数 555点(一般部門 307点/小中学生部門 248点) 展覧会 高山市民文化会館で一般部門の入賞8点、入選60点、小中学生部門の入選16点、入選55点の作品を展示(来場者数:697人) 高山市美術展覧会 出品数 347点(一般の部:8部門 259点/青年の部:5部門 88点) 来場者数 7,060人 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> より多くの市民に親しまれる展覧会等となるよう、あり方等について検討する必要がある。 市有美術品の一括管理と活用を図る必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。 実施方法の見直し等、美術展覧会のあり方について検討する。 市有美術品の一括管理を行い、有効活用を図る。 	

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山国際現代木版画トリエンナーレ(第一次審査まで) 応募状況 一般部門:38の国と地域から352点 小中学生部門:市内小中学校から287点 高山市美術展覧会 出品数 328点(一般の部:8部門 251点/青年の部:5部門 77点) 来場者数 8,374人 市有美術品の一元管理・展示 点在していた絵画を飛騨・世界生活文化センターへ集約後、燻蒸処理 支所巡回展(7~10月)開催 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市主催公募展がより多くの市民に親しまれるとともに飛騨高山の魅力向上につなげる必要がある。 市有美術品の支所巡回展示を行い活用を図った。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。 実施方法の見直し等、美術展覧会のあり方について検討する。 市有美術品の活用を図る。 	

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨高山国際現代木版画展の開催及び市有美術品の活用に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	94605 美術展覧会等開催事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課
枝番・内容	1 市が保有する美術品の一括管理、展示		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	社会教育費	内線	2349	
		<input type="checkbox"/>		目		6	文化振興費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市有美術品を適正に保管・管理し、文化芸術にふれる機会の充実を図る	概要	・市が保有する美術品を集約し、飛騨・世界生活文化センターへ一括保管 ・市民が文化芸術にふれる機会の充実を図るため、展示会を開催
----	-----------------------------------	----	--

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	2,280
主な経費	・美術品の輸送・くん蒸費用 ・展示会開催費用	
対前年度増減額(当初予算)		2,280

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	2,280
	繰越	
	補正等	
	最終	2,280
決算額		1,360
対前年度増減額(決算)		1,360

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,190
主な経費	・展示会開催費用 ・輸送、保管用資材	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,090

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・点在于保管している市有美術品の輸送・くん蒸処理 ・飛騨・世界生活文化センターでの一元管理と展示会の開催	
[スケジュール] ・H31.6 市有美術品の輸送・くん蒸処理 ・H32.1 展示会の開催	

事業実績・評価等	
[事業実績] ・点在于保管していた市有美術品の一括管理 ・市役所、図書館、市政記念館等で保管していた絵画や版画、写真等の市有美術品を飛騨・世界生活文化センターに集約 ・くん蒸処理の実施 ・専門家からの助言指導(岐阜県美術館学芸員の招聘) 市有美術品の巡回展示 ・各支所地域を巡回しての市有美術品展示会の開催(7月～10月)	
[評価等] ・市有美術品の市有美術品の支所巡回展示を行い活用を図った。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・市有美術品の貸出など活用の仕組みづくり ・企画展示など展示会の開催	
[スケジュール] ・R2.4～ 市有美術品のデータベース化活用の仕組みづくり ・R3.1 企画展の開催	

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94610 文化芸術鑑賞事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	様々な世代の市民が交流できる場(機会)の創出に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出			
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
			目	6	文化振興費							
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。	概要	・小学校芸術鑑賞事業の開催 ・市民文化芸術鑑賞事業の開催 ・子ども夢創造事業(文化芸術)の実施
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	49.8%	57.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		34,080	33,554	36,080	36,080	34,416	862
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(教育費寄附金、夢・まちづくり基金繰入金)			3,000	3,000	1,880	1,880
一般財源		34,080	33,554	33,080	33,080	32,536	△ 1,018
個票枝番	主な事業内容						
	市民文化芸術鑑賞事業	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	0
	小学校芸術鑑賞事業	2,070	1,605	2,070	2,070	1,513	△ 92
◎ 1	子ども夢創造事業(文化芸術ワークショップほか)	2,000	1,931	3,000	3,000	1,888	△ 43
◎ 2	ジャコバン国際ピアノ音楽祭 高山演奏会			1,000	1,000	999	999

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		36,070
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,053	36,070	36,070	△ 10	
36,053	36,070	36,070	2,990	
査定額	説明			
30,000				
2,060				
3,000				
1,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・市民文化芸術鑑賞事業:25回 累計8,094名来場 ・小学校芸術鑑賞事業:小学4年生(音楽)912人、小学6年生(観劇)868人 ・子ども夢創造事業:①市外訪問型ワークショップ80人、②市内招待型ワークショップ93人
評価等	・子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・市民文化芸術鑑賞事業:延26回 累計7,908名来場 ・小学校芸術鑑賞事業:音楽(小学校7校)1,735人、観劇(市内小学6年生)842人 ・子ども夢創造事業:①市外訪問型ワークショップ(私も一日芸大生)38人 ②市内招待型ワークショップ(中止) ③現代アートワークショップ(光の芸術家74人、踊りながら絵を描こう31人)105人 ・ジャコバン国際ピアノ音楽祭 in 高山:2回公演
評価等	・小学校芸術鑑賞事業(音楽)の実施方法及び内容を見直し、飛騨春慶弦楽器の巡回演奏会としたことにより、多くの児童が鑑賞できた。 ・子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・優れた文化芸術にふれる機会を提供するために必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	94610 文化芸術鑑賞事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課	
枝番・内容	1 子ども夢創造事業(文化芸術ワークショップほか)		<input checked="" type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	社会教育費	内線			2349
		<input type="checkbox"/>		目		6	文化振興費	作成年月			R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。	概要	・文化芸術を身近に体感する機会の充実を図ることにより、豊かな感性や創造力を育み、子どもたちの大きな夢を育てる。
----	-----------------------	----	---

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		1,931
対前年度増減額(決算)		931

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	子ども夢創造事業の実施	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
	繰越	
	補正等	
	最終	3,000
決算額		1,888
対前年度増減額(決算)		△ 43

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	子ども夢創造事業の実施	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
①市外訪問型ワークショップ「わたしもー日芸大生」 提携協定を結んでいる名古屋芸術大学に訪問し、日本画、洋画、彫塑などの6講座を体験するワークショップを開催	
②市内招待型ワークショップ「森になろう！」 提携協定を結んでいる名古屋芸術大学の教授及び学生を招き、布、紙、ボタン、モールなど様々な素材を使って「理想の森」を服に仕立てる体験ワークショップを開催	
[評価等]	
①市外訪問型ワークショップ「わたしもー日芸大生」 大学の専門的な設備を使用して幅広い文化芸術を体験する機会を提供し、参加者の満足度も高い事業となった。	
②市内招待型ワークショップ「森になろう！」 学校では学ぶ機会がない「造形遊び」を土台としたワークショップを実施し、参加者の満足度も高い事業となった。	
次年度以降の考え方(担当課)	・文化芸術の垣根を低くする中で、子どもたちが文化芸術を体感する機会の充実を図る。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
①市内訪問型ワークショップ 名古屋芸術大学において、芸術、音楽等の諸分野での「最高学府での学び」の一端を大学キャンパスで体感する	
②市内招待型ワークショップ 市内に大学教授など文化芸術の専門家を招へいし、体感型のワークショップを開催	
[スケジュール]	
・R1.7 市内招待型ワークショップ開催 ・R1.8 市外訪問型ワークショップ開催 ・R2.3 市内招待型ワークショップ開催	
次年度以降の考え方(担当課)	・子どもたちが文化芸術を体感する機会の充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業実績・評価等	
[事業実績]	
①市外訪問型ワークショップ「わたしもー日芸大生」 提携協定を結んでいる名古屋芸術大学に訪問し、日本画、洋画、彫塑などの14講座を体験するワークショップを開催(7月)	
②市内招待型ワークショップ(日本画のワークショップを予定:中止) 提携協定を結んでいる名古屋芸術大学の教授及び学生を招いての日本画のワークショップを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止(3月開催予定)	
③現代アートワークショップ ・「光の芸術家」 東北芸術工科大学の松村泰三准教授を招き、同氏が考案した光を使った作品「光の箱」を製作するワークショップを開催(8月) ・「おどりながら絵を描こう」 現代美術家で踊り絵師の神田さおり氏を招き、大きな布に生の音楽にあわせて踊りながら絵を描くワークショップを開催(2月)	
[評価等]	
・大学の専門的な設備を使用して幅広い文化芸術を体験する機会や、学校では体験することのできない全身を使って絵を描く機会などを提供し、参加者の満足度も高い事業となった。 ・子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。	
次年度以降の考え方(担当課)	・子どもたちが文化芸術を体感する機会の充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
①市内訪問型ワークショップ 名古屋芸術大学において、芸術、音楽等の諸分野での「最高学府での学び」の一端を大学キャンパスで体感する	
②市内に講師を招いたワークショップ 市内に大学教授など文化芸術の専門家を招き、体感型のワークショップを開催	
③新しい表現(現代アート)に触れる体験講座	
[スケジュール]	
・R2.7 市内招待型ワークショップ開催 ・R2.8 市外訪問型ワークショップ開催 ・R3.3 市内招待型ワークショップ開催	
次年度以降の考え方(担当課)	・子どもたちが文化芸術を体感する機会の充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	94610 文化芸術鑑賞事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課
枝番・内容	2 ジャコバン国際ピアノ音楽祭 高山演奏会		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	社会教育費	内線	2349	
		<input type="checkbox"/>		目		6	文化振興費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。	概要	・サラムカホールで開催される国際ピアノ音楽祭の出演者を招致し、演奏会を開催する。
----	-----------------------	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	
	補正等	
	最終	1,000
決算額		999
対前年度増減額(決算)		999

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・岐阜サラムカホールにて開催されるジャコバン国際ピアノ音楽祭に出演されるピアニストを招き、市内で演奏会を開催する</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>・H31.5 演奏会の開催</p>	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・「ジャコバン国際ピアノ音楽祭 in 高山」の開催 フランスの一流ピアニスト2名を招いたピアノコンサートを開催 令和元年5月17日(金) 日枝中学校体育館 18日(土) 飛騨高山まちの博物館酒蔵ホール</p> <p>[評価等]</p> <p>・優れた文化芸術に触れる機会を提供することができた。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・岐阜サラムカホールにて開催されるジャコバン国際ピアノ音楽祭に出演されるピアニストを招き、市内で演奏会を開催する</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>・R2.5 演奏会の開催</p>	

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	94630 飛騨高山文化芸術祭開催事業	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課		
枝番・内容	1 第3回飛騨高山文化芸術祭こだま〜れ2019の開催		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費				
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	4	社会教育費			内線	2350
			<input type="checkbox"/>			目	6	文化振興費			作成年月	R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が主役の文化芸術の創造・振興を図る。	概要	・飛騨高山文化芸術祭こだま〜れ2019の開催
----	-----------------------	----	------------------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		1,991
対前年度増減額(決算)		△43131

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	55,000
主な経費	・飛騨高山文化芸術祭実行委員会員担金	
対前年度増減額(当初予算)		53,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	55,000
	繰越	
	補正等	
	最終	55,000
決算額		48,942
対前年度増減額(決算)		46,951

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型のPRパネルの製作及び全地域(本庁、各支所、文化会館)への設置 ・地域情報誌へのPR記事掲載のほか、地元紙への広告折込を実施 ・PRイベント「こだまっていこう!」の実施 日時:平成31年3月17日(日) 場所:高山市民文化会館 参加者数:250人 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が主役となって文化芸術に親しみを持てるような事業展開が必要である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回飛騨高山文化芸術祭こだま〜れ2019の開催 実行委員会プロジェクト オープニング・クロージング 実行委員会が主体となり、6事業を予定 市民提案プロジェクト 市民団体等が新たに企画・実施される事業に対し支援 予定:31事業 市民応援プロジェクト <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季を通じて市内のあらゆる場所で開催 	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回 飛騨高山文化芸術祭 こだま〜れ2019の開催 実行委員会プロジェクト 9事業(参加・参画者数 延9,578人) 市民提案プロジェクト 31事業(参加・参画者数 延22,601人) 市民応援プロジェクト 28事業 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術振興の象徴的なイベントとして多くの市民が参加・参画し、飛騨高山の文化芸術の裾野を広げることができた ・成果や課題を検証し、より効果的な事業展開につなげる必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p>	
<p>[スケジュール]</p>	

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94900 生涯学習推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化		
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画		
			目	9	生涯学習推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生涯学習機会の提供と充実を図る。	概要	・生涯学習講座の開催 ・子ども夢創造事業(科学)の実施 ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
各種講座(生涯学習講座、出前講座、子ども夢創造事業)参加者数	22,827人	25,120人	25,000人
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.4%	39.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		4,660	3,512	5,660	5,660	4,374	862
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(教育費寄附金、夢・まちづくり基金繰入金)			3,000	3,000	2,150	2,150
一般財源		4,660	3,512	2,660	2,660	2,224	△ 1,288
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	子ども夢創造事業(ものラボワークショップほか)	2,000	1,150	3,000	3,000	2,150	1,000
	放送大学高山学習センター運営(会計年度任用職員報酬、需用費)	770	753	770	770	736	△ 17
	生涯学習講座	500	222	500	500	79	△ 143

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		3,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,661	3,400	3,400	△ 2,260	
3,661	3,400	3,400	740	
査定額	説明			
3,000				
20				
380				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・生涯学習講座の開催(10回、182人参加) ・子ども夢創造事業の実施(6回、1,146人参加) ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営(学生数74人、新規入学者数17人)
評価等	・自己研鑽のための学習だけでなく、地域づくりにつながる学習機会を提供する必要がある。 ・子どもたちが科学やものづくりを通じて将来の夢や職業意識を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・生涯学習機会の提供と充実を図る。 ・高校や大学等の協力により子ども夢創造事業を充実させる。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・生涯学習講座の開催(8回、252人参加) ・子ども夢創造事業の実施(7回、762人参加) ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営(学生数72人、新規入学者数14人)
評価等	・子どもたちが科学やものづくりを通じて将来の夢や職業意識を育むことができるような事業を開催することができた。 ・自ら学んだ成果を地域課題の解決や地域の魅力づくりなどの取り組みに活かせる環境整備を進めるための検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・生涯学習機会の提供と充実を図る。 ・学習情報を収集・整理し学習情報を提供する仕組みや自ら学んだ成果を地域課題の解決や地域の魅力づくりにつながる環境整備をすすめる。 ・多くの科学技術にふれる機会を提供するため、企業や団体の協力による体験機会の充実を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・生涯学習機会の提供に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	94900 生涯学習推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課
枝番・内容	1 子ども夢創造事業(ものラボワークショップほか)		<input checked="" type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	社会教育費	内線	2361	
		<input type="checkbox"/>		目		9	生涯学習推進費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・子ども達の科学に対する関心を高めるとともに、ものづくりを通じた職業意識を育成する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の施設見学ツアーの実施 ・市内の高等学校や短期大学、大学等と連携した科学ひろばの開催 ・市内企業と協力し、一流の講師を招待しものづくりの楽しさを体験するものラボワークショップの開催 ・科学講座の開催
----	--	----	---

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		1,150
対前年度増減額(決算)		399

【参考】H31当初予算(Action) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	繰越	
	補正等	
	最終	3,000
	決算額	2,150
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
	繰越	
	補正等	
	最終	3,000
決算額		2,150
対前年度増減額(決算)		1,000

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	繰越	
	補正等	
	最終	3,000
	決算額	2,150
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> 子ども夢創造事業の実施(6回、1,146人) 施設見学ツアー:73人 (2回 高根第一ダム、飛騨プラネタリウム) 科学ひろば:243人 (2回 県立高山工業高等学校) ものラボワークショップ:30人 (3日間 高山市民文化会館) 講演会:800人(小学5年生を対象に開催) (1回 高山市民文化会館) 	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の科学に対する関心を高め、ものづくりを通じた職業意識を育成する更なる事業展開が必要である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども夢創造事業を充実する
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学ツアー ・科学ひろば ・ものラボワークショップ ・科学講座 ①クルマを楽しく学ぼう@高山自動車短大 ②プログラミング講座 	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学ツアー 7月 ・科学ひろば 8月 ・ものラボワークショップ 8月 ・科学講座(クルマを楽しく学ぼう@高山自動車短大) 10月 ・科学講座(プログラミング講座) 11月 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの科学技術にふれる機会を提供するため、企業や団体の協力による体験機会の充実を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> 子ども夢創造事業の実施(7回、762人) 施設見学ツアー:74人 御母衣ダム(7/24)、京都大学附属飛騨天文台(7/30)の見学 科学ひろば:310人 県立高山工業高等学校で開催(8/9) ものラボワークショップ:40人 高山市民文化会館で開催(8/8~10) 科学講座 ①クルマを楽しく学ぼう@高山自動車短大:35人 高山自動車短期大学で開催(10/5) ②プログラミング講座:210人 市内小学校6校で開催(11/19、21、26、27) ③科学と芸術の森:93人 一之宮公民館で開催(2/1) 	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> ・高山の企業や団体のノウハウを活かした科学にふれることができる機会や、学校では体験することのできない専門的な技術を学ぶ機会を提供し、参加者の満足度も高い事業となった。 ・子どもたちの科学に対する関心を高め、ものづくりを通じた職業意識を育成する更なる事業展開が必要である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの科学技術にふれる機会を提供するため、企業や団体の協力による体験機会の充実を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術有する施設見学 ・科学ひろば ・ものラボワークショップ ・科学講座 ①クルマを楽しく学ぼう@高山自動車短大 ②プログラミング講座 ③紙飛行機を飛ばそう【仮称】 	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> ・R2.7~8 施設見学ツアー ・R2.8 科学ひろば ・R2.7~8 ものラボワークショップ ・R2.7 科学講座(紙飛行機を飛ばそう【仮称】) ・R2.10 科学講座(クルマを楽しく学ぼう@高山自動車短大) ・R2.11 科学講座(プログラミング講座) 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの科学技術にふれる機会を提供するため、企業や団体の協力による体験機会の充実を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94910 家庭教育充実事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画		
			目	9	生涯学習推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 家庭や地域とのかかわりの中で教え学びあえるつながりのある家庭教育を促進する。 PTAが行う、地域の絆を深め子どもたちを見守る活動を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育講座の開催 PTA連合会の活動に対する支援
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
家庭教育に関する各種学習機会への参加者数(年間)	47,314人	51,206人	48,000人
生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.4%	39.6	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,760	1,196	1,760	1,760	1,117	△ 79	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	1,760	1,196	1,760	1,760	1,117	△ 79	
個票枝番	主な事業内容						
	家庭教育講座	900	446	900	900	494	48
	家庭教育講演会	300	249	300	300	165	△ 84
	PTA連合会の活動に対する助成	360	360	360	360	360	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,503	1,500	1,500	△ 260
1,503	1,500	1,500	△ 260
査定額	説明		
730			
300			
360			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育講座の開催支援 市・学校・PTA等で237回の講演会等を開催。うち「学ぶPTA」を11校で実施 PTA連合会の活動に対する助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について、引き続き検討する必要がある。 PTA活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 <input type="checkbox"/> <ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会で行う家庭教育と連携する仕組みについて検討する。 PTAがまちづくり協議会の中でより良い活動ができるよう支援する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育講座の開催支援 市・学校・PTA等で224回の講演会等を開催。うち「学ぶPTA」を10校で実施 PTA連合会の活動に対する助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について、引き続き検討する必要がある。 PTA活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 <input type="checkbox"/> <ul style="list-style-type: none"> 家庭教育機会の提供と充実を図る。 まちづくり協議会が行う家庭教育と連携する仕組みについて検討する。 PTAが学校でより良い活動ができるよう支援する。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育講座等開催に必要な経費を計上 PTA連合会の活動支援に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	94920 生涯学習施設等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	4	社会教育費		教育振興基本計画			
			目	9	生涯学習施設推進費		根拠計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習施設の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 誰もが生涯に渡って学んだり、社会で活躍する中で、生きがいを持つことができる環境をつくる。 	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.4%	39.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		59,160	58,704	35,710	37,210	36,212	△ 22,492
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(使用料)	10	16	10	10	6	△ 10
一般財源		59,150	58,688	35,700	37,200	36,206	△ 22,482
個票枝番	主な事業内容						
	生涯学習施設等の管理運営	34,520	34,245	35,210	35,210	34,773	528
	施設整備	24,000	23,898	500	1,500	1,298	△ 22,600

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		35,530
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
35,690	35,530	35,530	△ 180	
11	0	0	△ 10	
35,679	35,530	35,530	△ 170	
査定額	説明			
35,030				
500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営(3施設) 利用状況 利用件数 1,410件 利用者数 38,819人 施設整備 丹生川文化ホール屋根防水改修工事
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営(3施設) 利用状況 利用件数 1,436件 利用者数 38,202人 施設整備 丹生川文化ホール床暖房系統膨張タンク・安全弁取替
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・生涯学習施設等の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------